

はしがき

長年にわたって書画篆刻に親しんできました。公募展覧会とは無縁で自分の楽しみとしてやってきました。作品らしきものがたまったので、何点かを選んで小冊子にまとめることにしました。

私は茨城県職員として勤務する中で国際関係の仕事が長く、五十歳のときにはパリに三年間滞在し、仕事の合間に在仏日本人会書道同好会の安本年子さんと親しく交流させていただきました。パリでの展覧会に書作品を出品したり、会員の皆さんの落款印をお作りしたのはよい思い出です。また、ブラジル茨城県人会の小林操会長とも書道を通して交流が続き、ブラジルでの書道展にも出品させていただきました。

水墨画は十年ほど前に酒井清一（翠酒湖）先生という素晴らしい指導者に巡り合う幸運に恵まれ、水墨画の現代的な表現を摸索しています。篆刻は独学でしたが数年前に茨城県の篆刻愛好家グループ游刻会に入会し、山内白華先生から種々ご助言をいただいています。平成十二年（二〇〇〇年）には個人のホームページ「書を楽しむ法」を開設し、ネットによる交流の輪も広がっています。

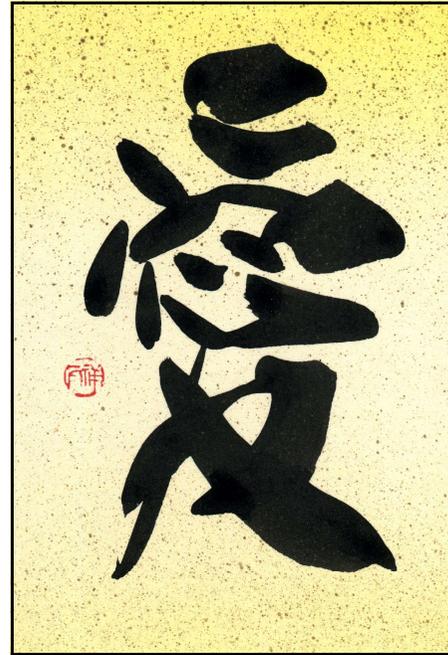
ここに掲げた作はもとより素人の手すさびに過ぎませんが、ご高覧いただければ幸いです。

令和六年（二〇二四年）六月吉日



華

10
×
15



愛

10
×
15



壽
壽比南山

38
×
45

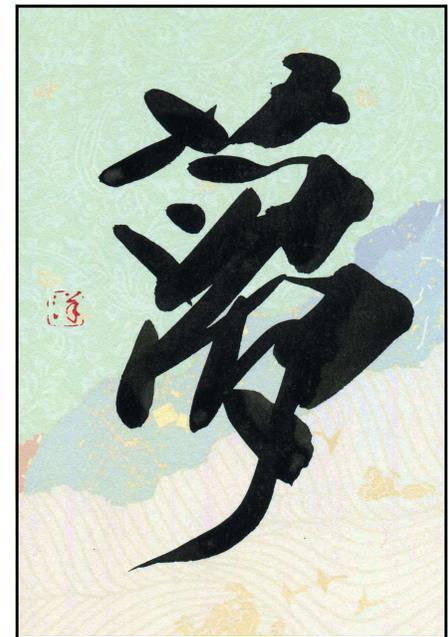
書

【はがき3種】

愛 Love
Where there is love there is life.
— Mahatma Gandhi (1869-1948)
愛があるところに人生がある。
ガンディー

夢 Dreams
If you can dream it, you can do it.
— Walt Disney (1901-1966)
夢を描くことができれば実現できる。
ディズニー

華 Flowers
March winds and April showers bring forth
May flowers. — proverb
三月の風と四月の雨で五月の花が咲く
イギリスの諺



夢

10
×
15



笑門来福

一合枱
8 × 8 × 5

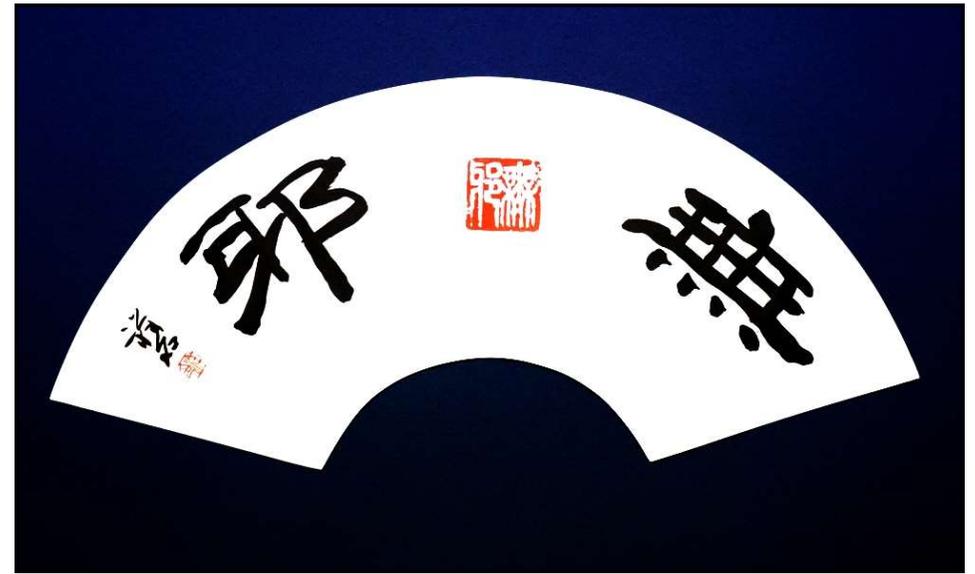
[祥石書畫]



48
×
48

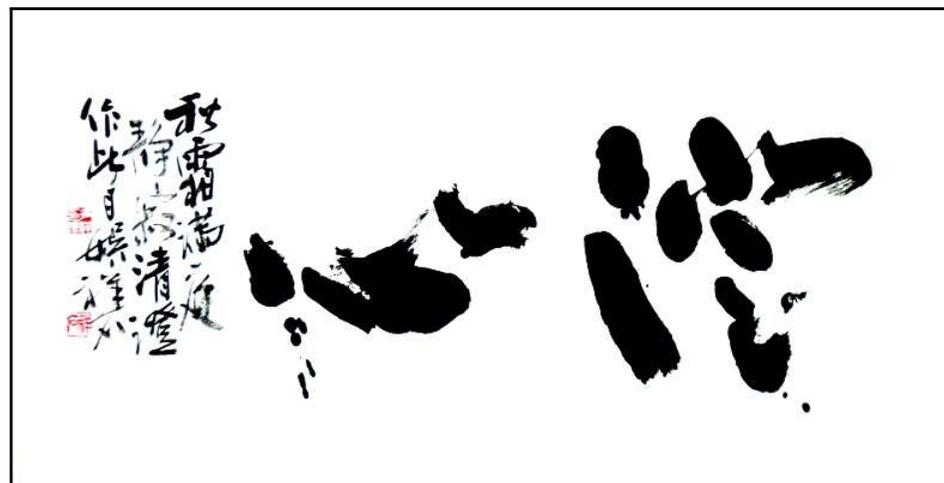
福

[祥石書畫]



無邪

35
×
16



68
×
35

澄心



長樂

24
×
33

[祥石書畫]



44
×
45

和顏愛語

[祥石書畫]



龜龍壽

68
×
35



68
×
35

和為貴



坐華醉月

48
×
50

[祥石書畫]



35
×
136

無
盡
藏

[祥石書畫]



永
寧

68
×
35



雪
月
花

43
×
44



35
×
136

楓橋夜泊 張繼
 月落烏啼霜滿天
 江楓漁火對愁眠
 姑蘇城外寒山寺
 夜半鐘聲到客船



福壽



康寧

一合枱
8 × 8 × 5



35
×
136



春曉 孟浩然
春眠不覺曉
處處聞啼鳥
夜來風雨聲
花落知多少

38
×
45

【祥石書畫】



170
×
50



葉匠八百源
題字

【祥石書畫】



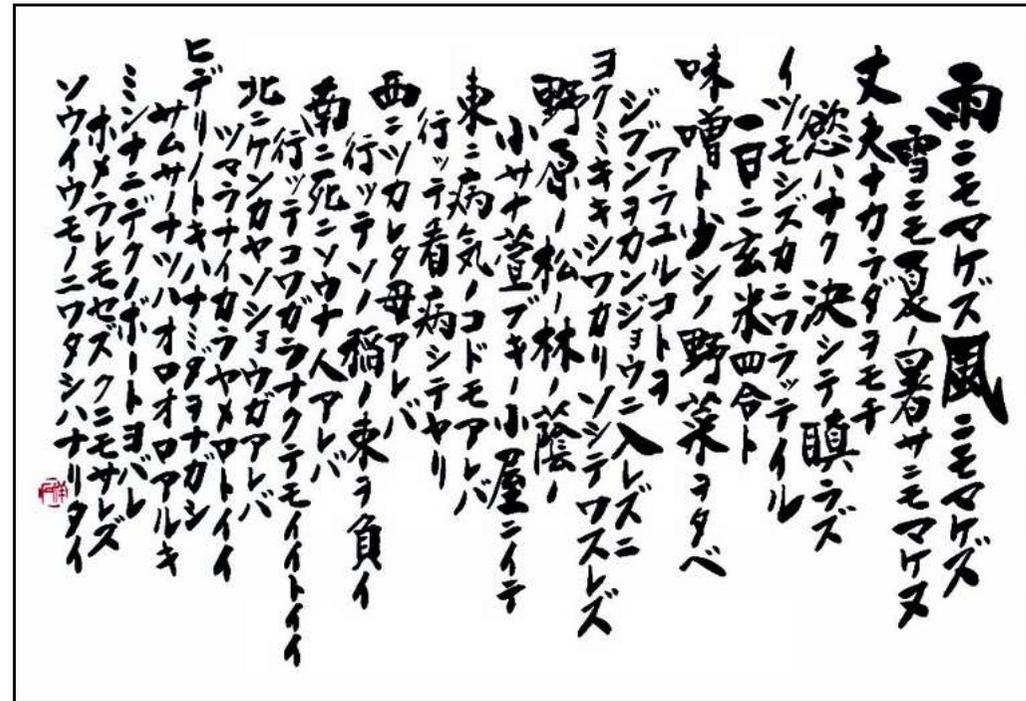
禱

70
×
136



51
×
38

瓶にさす藤の花ぶさみじかければ
たたみの上にとどかさざりけり
正岡子規



42
×
30

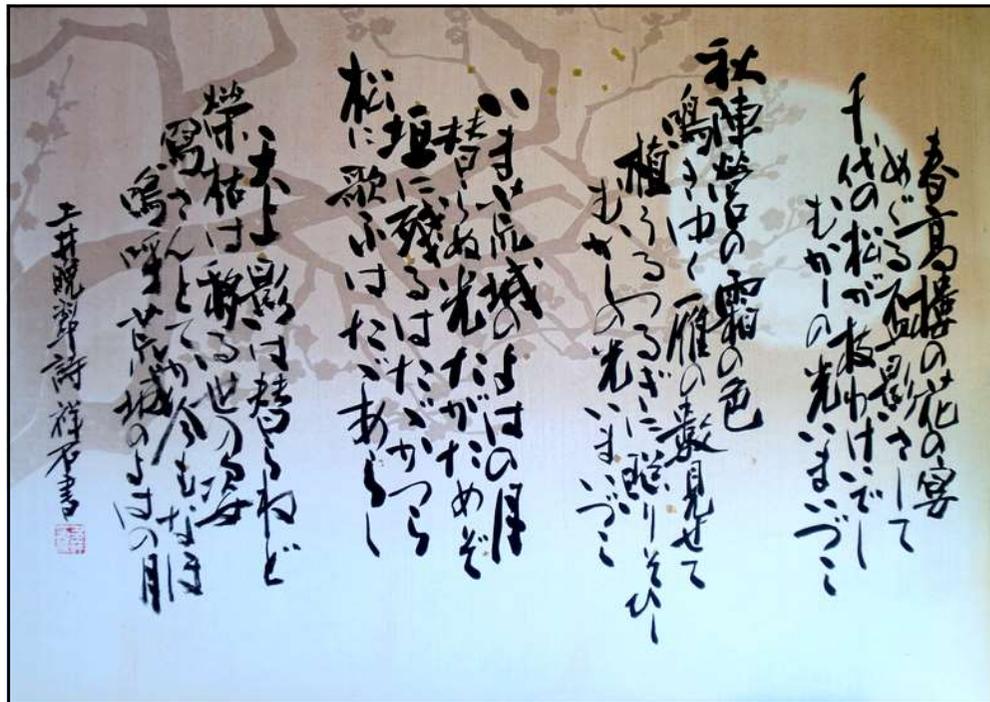
雨ニモマケズ 宮澤賢治
雪ニモマケズ 風ニモマケズ
丈夫ナカラダヲモチ
慾ハナク 決シテ瞑ラズ
一日ニ玄米四合ト
味噌ト少シノ野菜ヲタベ
アラユルコトヲ
ジブンヲカンジョウニ入レズニズ
ヨクミキシワカリソシテワスレズ
野原ノ松ノ林ノ蔭ノ
小サナ萱ブキノ小屋ニイテ
東ニ病氣ノコドモアレバ
行ッテ看病シテヤリ
西ニツカレタ母アレバ
行ッテソノ稻ノ束ヲ負イ
南ニ死ニソウナアレバ
行ッテコウガラクテモイトイイ
北ニケンカヤソシヨウガアレバ
ツマナインカヲヤメオトイイ
ヒデリノトキハナシダナガシキ
サムサノナツハオロオロアルキ
ミシクニテクハオロオロアルキ
ソウイウモノニワタシハナリタイ

わが宿のいささ群竹吹く風の
音のかそけきこの夕べかも

大伴家持

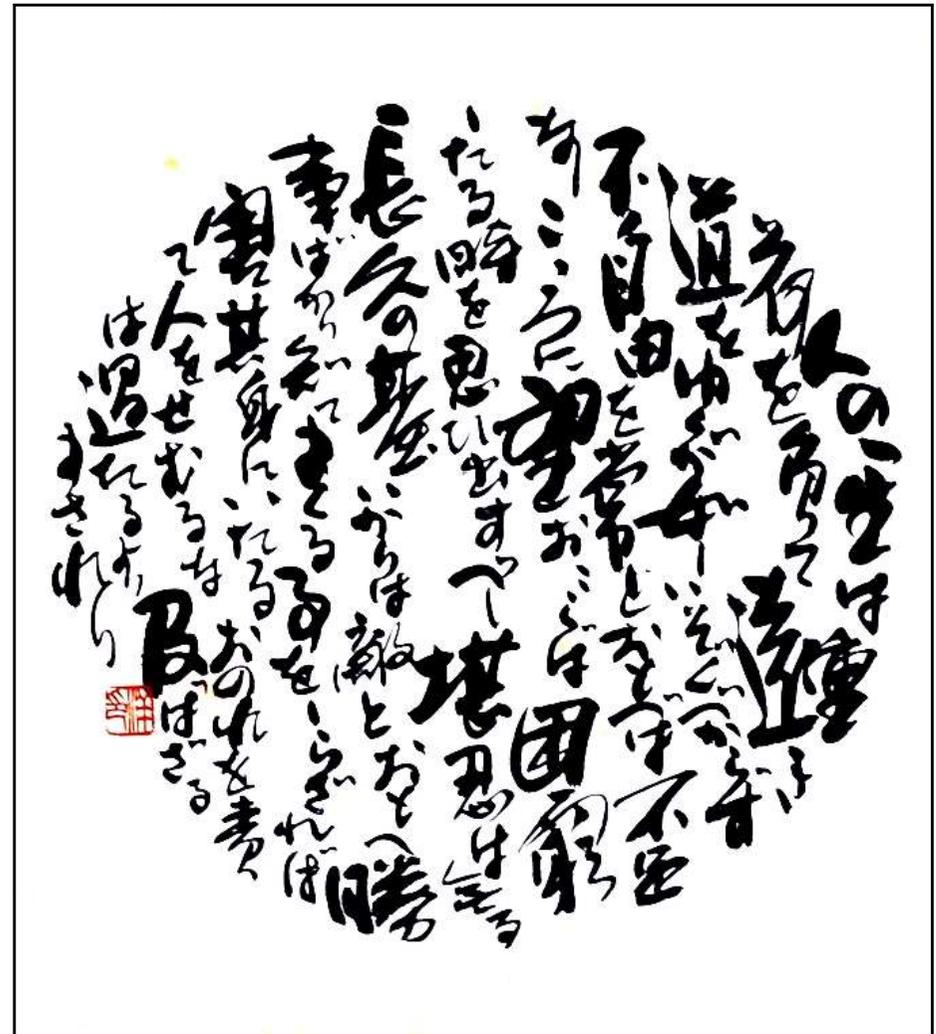


51
×
38



51 × 38

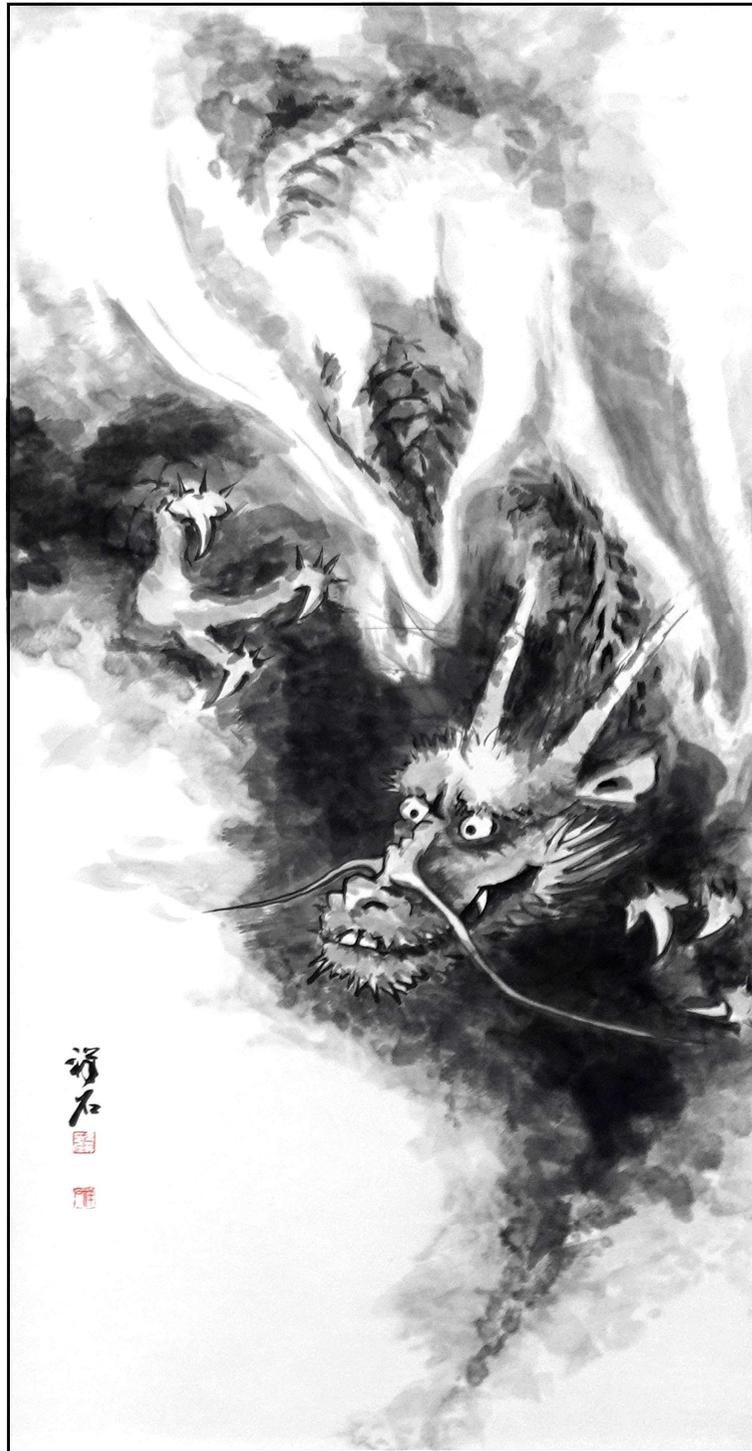
春高樓の花の宴
 めぐる盃影さして
 千代の松が枝わけいでし
 むかしの光いまいづこ
 秋陣營の霜の色
 鳴きゆく雁の数見せて
 植うるつるぎに照りそひし
 むかしの光いまいづこ
 いま荒城のよはの月
 替らぬ光たがためぞ
 垣に残るはただあつら
 松に歌ふはただあらし
 天上影は替らねど
 栄枯は移る世の姿
 写さんとてか今もなほ
 嗚呼荒城のよはの月



24 × 27

家康公遺訓
 人の一生は重荷を負て
 遠き道をゆくが如し
 いそぐべからず
 不自由を常とおもへば
 不足なし
 こころに望おこらば
 困窮したる時を思ひ
 出すべし
 堪忍は無事長久の基
 いかりは敵とおもへ
 勝事ばかり知てま
 る事をしらざれば害
 其身にいたる
 おのれを責て人を
 せむるな
 及ばざるは過たるより
 まされり

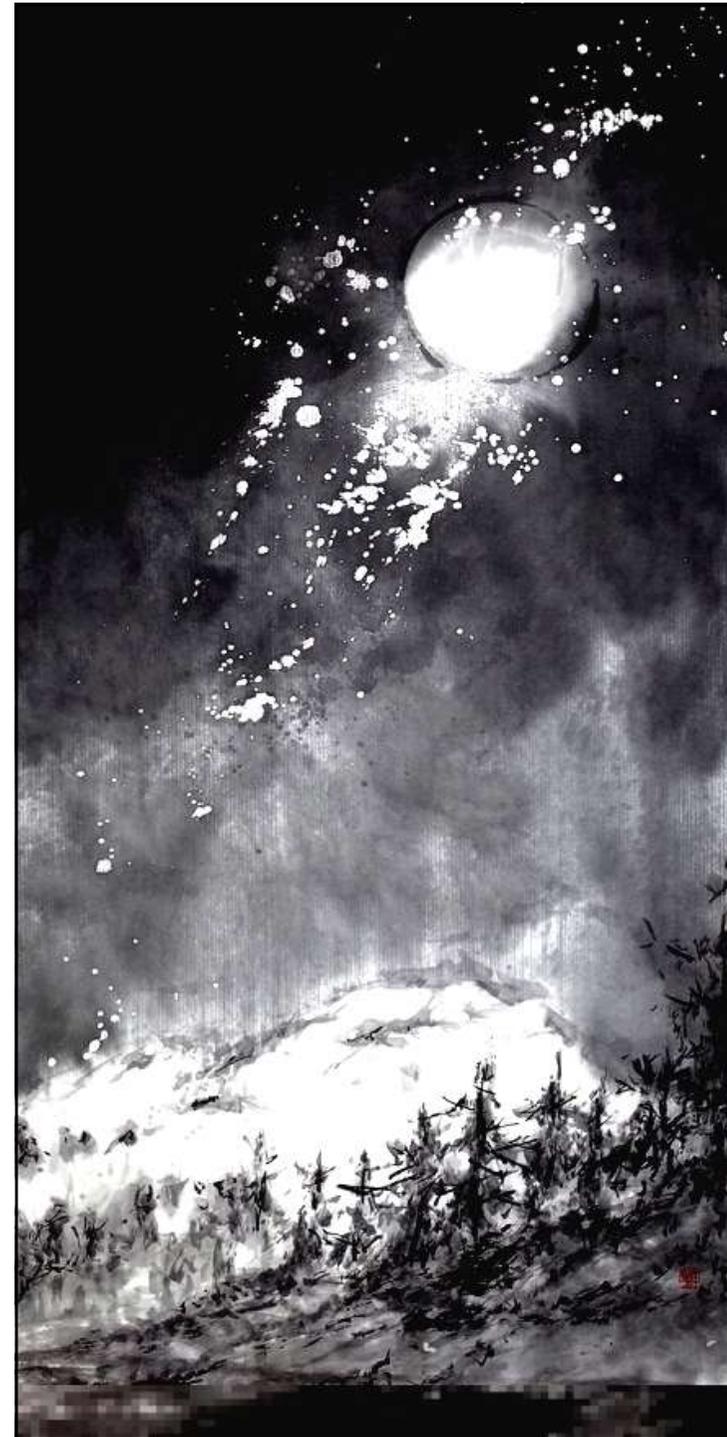
【祥石書畫】



70
×
136

臨栖鳳雲龍図

【祥石書畫】



水墨画

天空の舞

35
×
68

【祥石書畫】



53
×
45

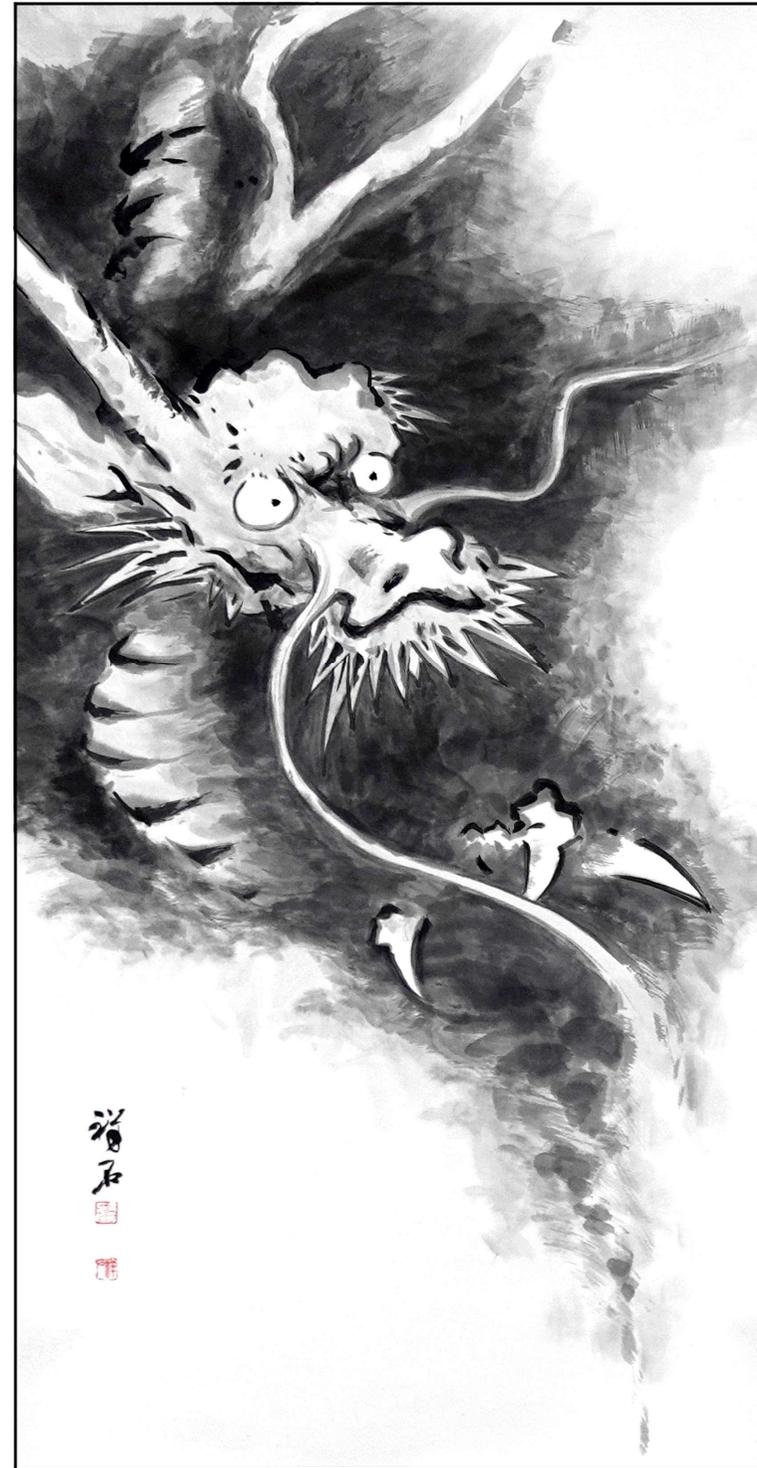
ベニス風景



45
×
35

曙光

【祥石書畫】



臨探幽雲龍図

70
×
136

【祥石書畫】



45
×
35

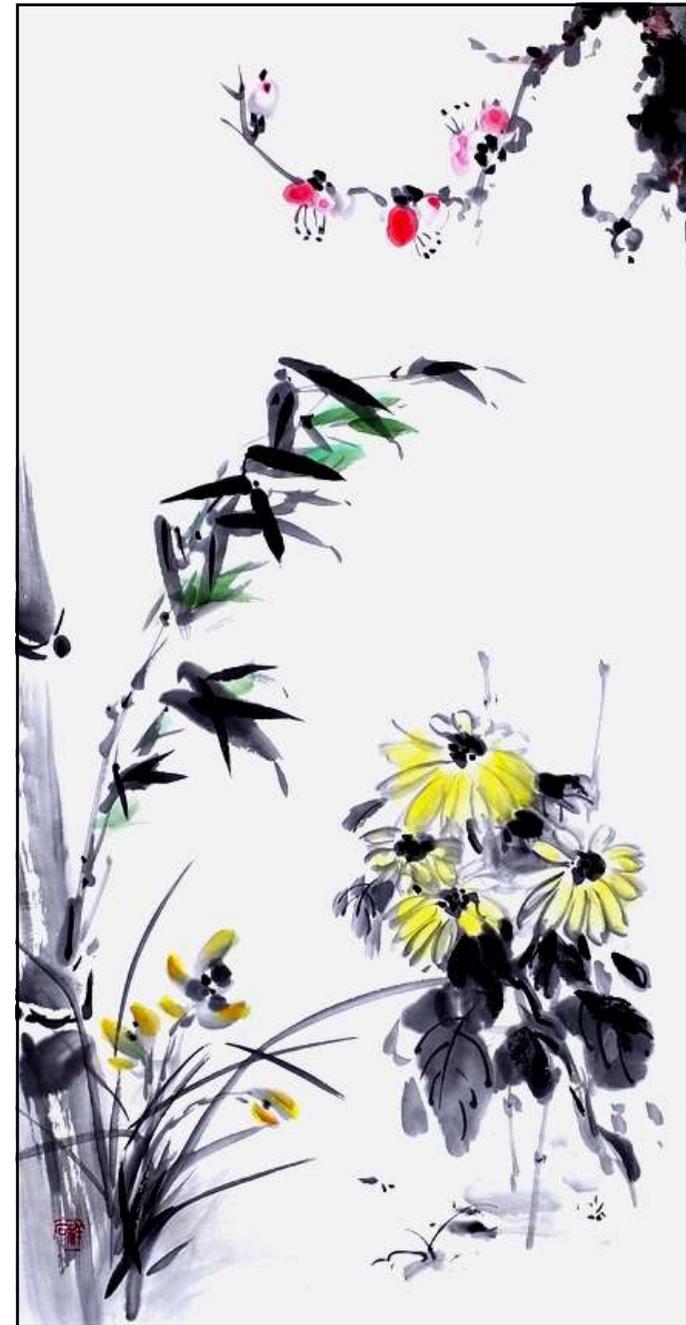
海景



52
×
39

溪流

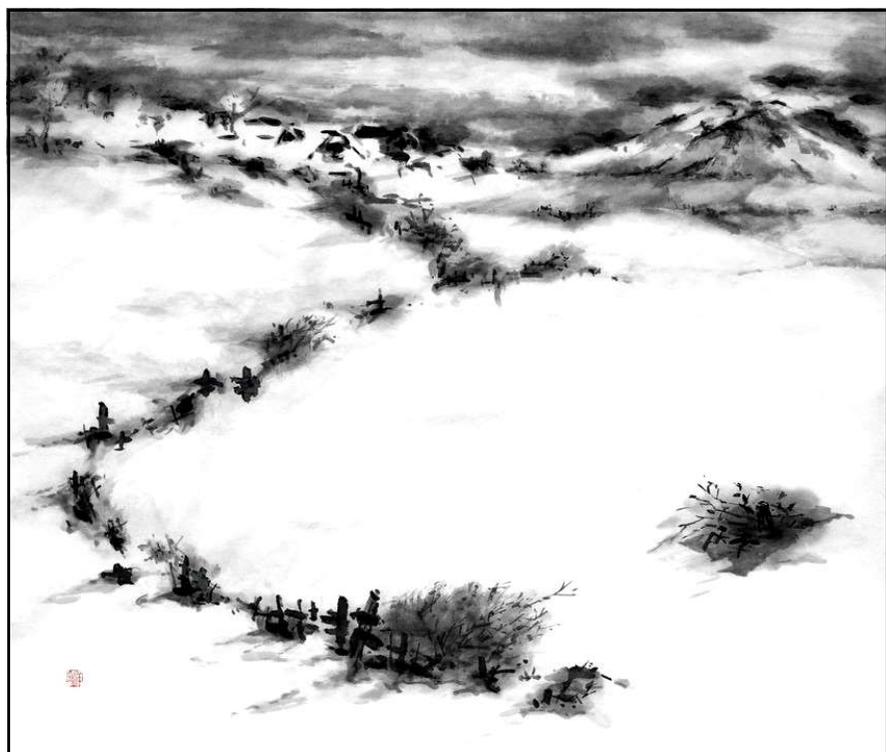
【祥石書畫】



四君子

35
×
68

【祥石書畫】



53
×
45

雪原

【祥石書畫】



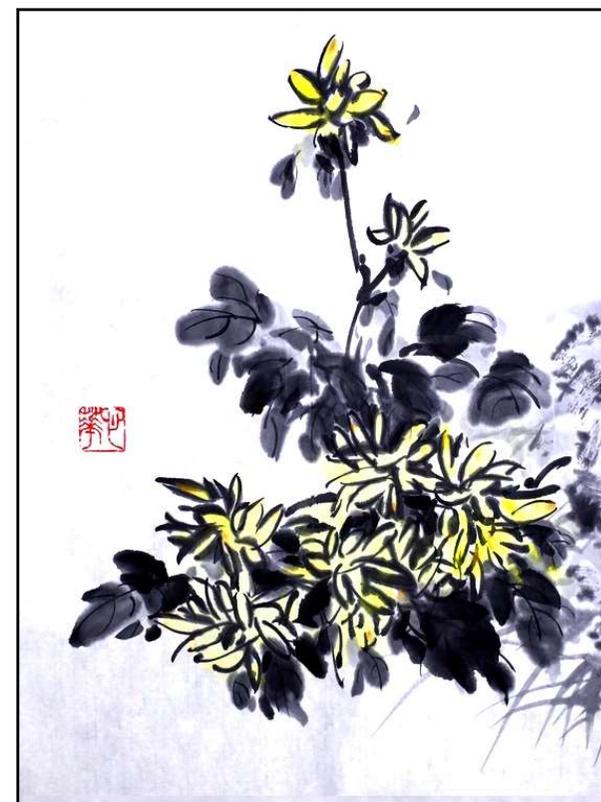
灯光

68
×
35



24
×
33

梅花



菊花

39
×
52

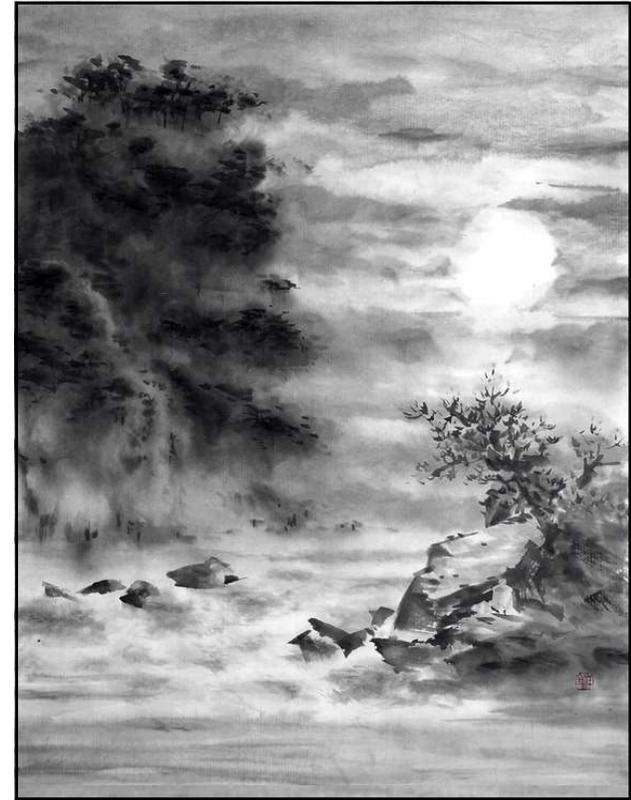
【祥石書畫】



68
×
35

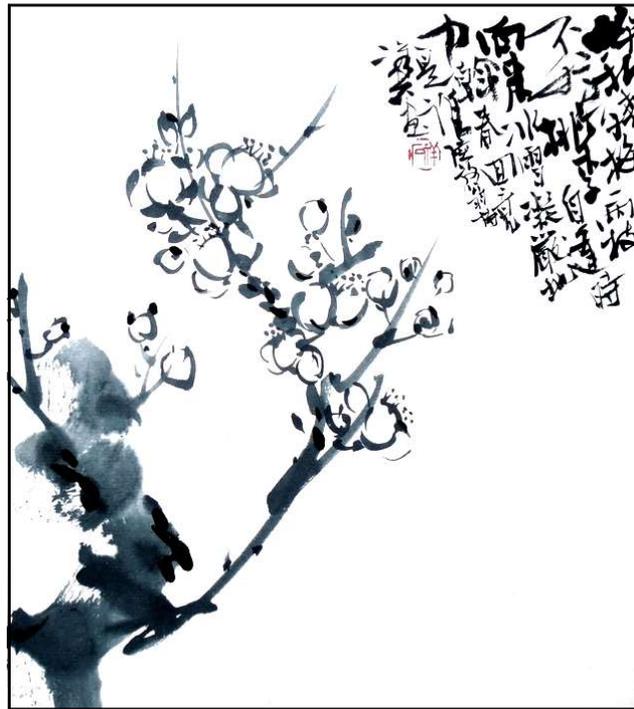
寒月

【祥石書畫】



高萩高戸海岸

35
×
45



24
×
27

墨梅



波濤

45
×
35

[祥石書畫]

[祥石書畫]

篆
刻

5
×
5



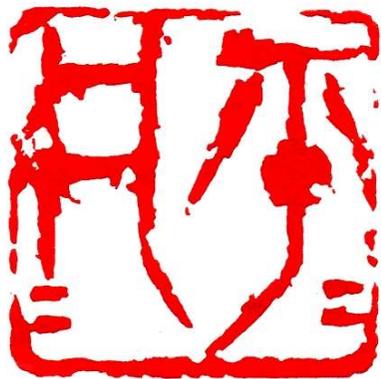
澹
然

養
神

6
×
6



5
×
5



平
々
凡
々

至
樂

6
×
6



[祥石書畫]

5
×
5



龍
吟
虎
嘯

5
×
5



惠
風

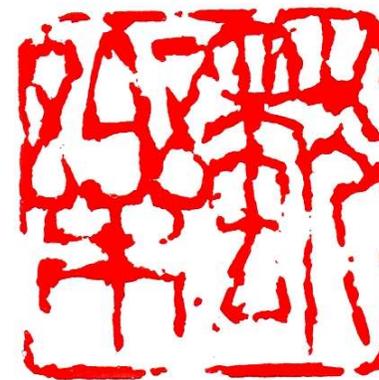
[祥石書畫]

美
意
延
年



5
×
5

獨
樂



5
×
5



しょうせき
祥石

たぎ
多木洋一

略歴

一九五六年 茨城県高萩市生まれ
一九七九年 茨城県入庁
一九八六年 筑波大学大学院修士課程（経営・政策科学研究科）修了
二〇〇七年 自治体国際化協会パリ事務所次長
二〇一二年 茨城県国際課長
二〇一七年 茨城県旅券室長
現在 書画篆刻愛好家グループ游刻会会長

祥石書畫

発行日 令和六年（二〇二四年）六月吉日
発行人 多木 洋一
〒三二一〇〇六二
茨城県ひたちなか市高場一九二七一二六
電話 〇二九（二七三）七二四〇
メールアドレス y-tagi@nifty.com